

第87期

報告書

2020年4月1日～2021年3月31日



白馬村・北アルプスの清流

株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された方々や感染拡大により困難な生活環境にある方々に心からお見舞い申し上げます。

ここに当社第87期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)のご報告にあたり一言ご挨拶申し上げます。当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国内消費は大きく落ち込み、経済活動の停滞により企業収益や雇用・所得環境の悪化を招き、先行きが見通せない厳しい状況が続いております。当社グループ関連のエネルギー業界につきましては、国際的な原油の需要減退や新型コロナウイルス感染拡大がLPガス、石油類の輸入価格、需要動向に大きく影響し、不安定な値動きが続きました。

このような状況のもと、当社グループは、お客様や従業員とその家族の安全・健康を第一に衛生管理等の感染予防対策を徹底し、ライフラインでありますLPガス、石油類、小売電気などのエネルギーの安定供給に努めてまいりました。

また、コロナ禍による経済活動自粛の中、これまで培ってきたお客様との交流を絶やすことのないように、新たな取組として「紙面展示会」やWeb上での「バーチャル展示会」など非接触型によるお客様との接点強化策を実施し、リフォーム事業や住宅関連設備機器の販売において成果を上げることができました。

また、食の分野においては、えのき茸の生産・販売を行っている株式会社えのきポーヤを完全子会社化し、コロナ禍での巣ごもり需要等により、業績は順調に推移いたしました。

以上の結果、当期の期末配当金につきましては、株主の皆さまのご支援・ご期待にお応えするため、当初発表の1株当たり20円に1株当たり2円増配し、1株当たり22円とさせていただきます。

わが国の経済環境は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が終息せず、2021年4月には再度緊急事態宣言が発出されるなど先行きが不透明な状況が続いており、消費活動の縮小や企業活動の深刻な停滞が当社グループの事業活動に大きく影響を及ぼすリスクがあります。

このような環境の中ではありますが、当社グループでは経営の効率化等を進め企業体質の強化に取り組むとともに、消費者の皆さまに選ばれる事業者としてエネルギーの安定供給に引き続き努めてまいります。また、新たに始めた取組の定着・拡大を図るとともに、食・住の分野を含めた地域密着型生活関連総合商社として安定収益の確保と経営基盤の拡大に総力をあげて取り組んでまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

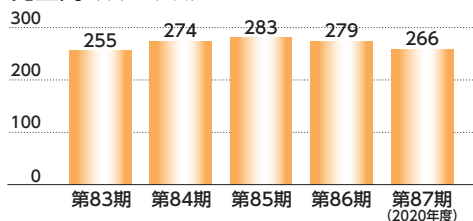
塩原規男

2021年6月

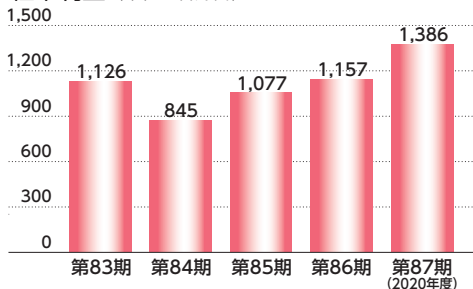
営業の概況(連結)

■財務ハイライト

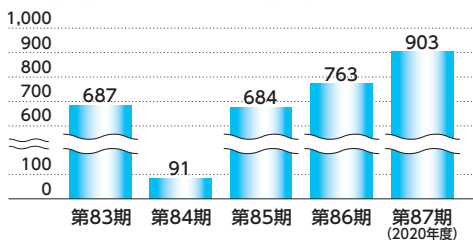
売上高 (単位: 億円)



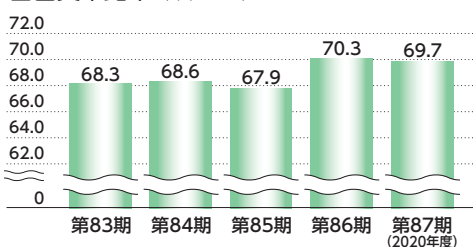
経常利益 (単位: 百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



自己資本比率 (単位: %)



LPガス事業におきましては、コロナ禍により業務用・工業用向けのLPガス需要、タクシーなどの燃料となるオートガスの需要が大きく減少いたしました。

このような中当社グループは、家庭用LPガスにおいては「サンリンでんき」とのセット割販売の促進、秋からは特約店様と一体となってガス機器販売キャンペーン「エコエコキャンペーン2021」を実施し、ガス衣類乾燥機などウイズコロナの新生活様式に役立つガス器具の普及を図り、冬季にはガスファンヒーターのレンタル推進などを通じてLPガス顧客の拡大や既存顧客の深耕、LPガス消費拡大に努めてまいりました。

石油事業におきましてもコロナ禍の影響が大きく、特に給油所では観光シーズンの県内外への移動の制約などにより来店台数と販売数量は大きく落ち込みましたが、給油所近郊のご家庭に向けて各種キャンペーンを実施し、新規ユーザーの獲得と既存ユーザーの深耕を図り、需要回復に努めてまいりました。給油所以外では灯油不要期の事業として家庭用灯油ホームタンクの洗浄事業を開始いたしました。タンク洗浄専用機を搭載した車両でご家庭へ訪問し、洗浄作業を実施いたしますが、多くのお客様から高評価をいただいております。継続事業として積極的に展開してまいります。

電力小売事業におきましては、「サンリンでんき」の名称でLPガスとのセット割販売や新料金プランの設定、「長トク割キャンペーン」などの実施により新規顧客獲得を積極的に展開した結果、顧客件数は堅調に増加してまいりました。

機器販売、リフォーム事業におきましては、コロナ禍による訪問面談や集客型イベントが制約された中、商品ラインナップを拡充させた特典付きカタログをお客様へお届けし、お家時間でゆっくり商品を見ていただくカタログ販売形式の紙面展示会を開催いたしました。これと同時にWeb上にバーチャル展示会場を設営し、社員が動画で商品紹介をするなどお客様に分かりやすく親しみやすい商品案内を行うことにより既存顧客への接点強化と新規顧客獲得の両面から営業を展開してまいりました。

さらに2020年4月よりグループ化した株式会社えのきボーヤはコロナ禍による巣ごもり需要も相まって業績が伸長し、ウロコ興業株式会社の建設事業におきましては大型案件が完工したことなどにより、グループの業績に大きく貢献いたしました。

これらの結果、当年度の連結業績につきましては、売上高は前期比4.6%減の266億18百万円、経常利益は前期比19.7%増の13億86百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比18.3%増の9億3百万円となりました。

財務指標

連結貸借対照表(要旨)

当 期 末 (2021年3月31日現在)
前 期 末 (2020年3月31日現在)

	(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	当期末	前期末	当期末	前期末
資産の部				
流動資産	12,141	11,067		
現金及び預金	7,039	6,129		
受取手形及び売掛金	3,255	3,218		
商品及び製品	1,297	1,113		
仕掛品	32	73		
原材料及び貯蔵品	317	381		
その他の流動資産	199	152		
貸倒引当金	△ 1	△ 1		
固定資産	13,899	13,296		
有形固定資産	8,535	8,533		
建物及び構築物	2,645	2,524		
機械装置及び運搬具	869	924		
工具、器具及び備品	494	551		
土地	4,438	4,512		
建設仮勘定	88	21		
無形固定資産	254	108		
のれん	101	18		
その他の無形固定資産	152	90		
投資その他の資産	5,109	4,654		
投資有価証券	4,714	4,176		
繰延税金資産	104	103		
差入保証金	147	148		
その他の投資その他の資産	170	256		
貸倒引当金	△ 29	△ 30		
資産合計	26,041	24,364		
負債の部				
流動負債	6,005	5,842		
支払手形及び買掛金	1,758	1,911		
短期借入金	2,775	2,814		
1年内返済予定の長期借入金	86	20		
未払法人税等	333	259		
賞与引当金	314	233		
その他の流動負債	737	603		
固定負債	1,873	1,403		
長期借入金	568	63		
退職給付に係る負債	618	658		
役員退職慰労引当金	220	246		
資産除去債務	158	158		
繰延税金負債	140	69		
その他の固定負債	166	206		
負債合計	7,878	7,245		
純資産の部				
株主資本	17,147	16,489		
資本金	1,512	1,512		
資本剰余金	1,248	1,248		
利益剰余金	14,398	13,741		
自己株式	△ 12	△ 12		
その他の包括利益累計額	1,015	628		
その他有価証券評価差額金	1,010	664		
退職給付に係る調整累計額	5	△ 35		
非支配株主持分	0	0		
純資産合計	18,162	17,118		
負債純資産合計	26,041	24,364		

財務指標

連結損益計算書(要旨)

当 期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)
前 期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:百万円)

	当 期	前 期
売上高	26,618	27,912
売上原価	19,301	20,970
売上総利益	7,317	6,942
販売費及び一般管理費	6,212	5,986
営業利益	1,104	955
営業外収益	309	239
営業外費用	27	37
経常利益	1,386	1,157
特別利益	72	—
特別損失	105	22
税金等調整前当期純利益	1,353	1,134
法人税等	449	371
当期純利益	903	763
非支配株主に帰属する当期純利益	0	△ 0
親会社株主に帰属する当期純利益	903	763

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

当 期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)
前 期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:百万円)

	当 期	前 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,634	1,220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 365	△ 1,467
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 370	△ 421
現金及び現金同等物の期末残高	4,864	3,965

トピックス

◆アルペンスキーヤー横内真晴選手とのスポンサー契約

当社は長野県内における夢を追いかけている選手の応援と、更なる地域貢献の実現のために、茅野市出身のアルペンスキーヤー横内真晴選手とスポンサー契約を締結しました。横内選手はスキー競技アルペン種目の大回転でジュニア選手時代から全国トップクラスの実績をあげている将来有望な選手で、ワールドカップやオリンピック出場を目指して日夜トレーニングに励んでいる、信州が生んだ逸材であると注目されています。

今後とも、横内選手の活躍にご注目いただくとともに、応援もよろしくお願いいたします。



◆新CMの放映

アルペンスキーヤー横内真晴選手とのスポンサー契約に伴い、新たにCMを作成いたしました。新CMは「私には夢がある」編と題し、横内選手の「応援してくれるみんなが笑顔でいられますように」というコメントを通じて、当社が夢に挑戦する人を応援していることをアピールした内容となっております。



◆ゴルフ練習場モン・ヴェールがリニューアルオープン

このたび、ゴルフ練習場モン・ヴェールがリニューアルオープンいたしました。今回のリニューアルの一番の目玉はICカードでご利用いただける自動ティーアップ機となります。料金をチャージしてご利用できるため、新型コロナウイルスの感染防止にも有効なシステムとなっております。



株式の状況 (2021年3月31日現在)

■株式の状況

① 発行可能株式総数	40,000,000株
② 発行済株式の総数	12,300,000株
③ 1単元の株式の数	100株
④ 株主数	829名

■上位株主

株主名	持株数(百株)	出資比率(%)
株式会社ミツウロコグループホールディングス	16,781	13.7
リンナイ株式会社	7,120	5.8
株式会社八十二銀行	5,750	4.7
ENEOSホールディングス株式会社	5,000	4.1
株式会社長野銀行	4,580	3.7
曾根原 充 夫	4,541	3.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (管理信託口79212)	3,520	2.9
須 澤 孝 雄	3,460	2.8
長野県信用農業協同組合連合会	2,250	1.8
田 中 郁 子	2,151	1.7

(注) 出資比率は、自己株式195百株を控除して計算しております。

■分布状況

所有者別の株式分布状況

所有者	持株数(百株)	出資比率(%)
個人・その他	65,845	53.5
金融機関	20,648	16.8
その他の国内法人	35,667	29.0
自己株式	195	0.2
その他	645	0.5

■配当性向(連結)

第83期	第84期	第85期	第86期	第87期 (2020年度)
32.2%	241.9%	34.1%	32.1%	29.9%

会社の概要 (2021年3月31日現在)

- 社名 / サンリン株式会社
- 設立 / 昭和9年12月19日
- 資本金 / 15億1,280万円
- 従業員数 / 531名 (グループ人員)
- 事業の内容 / 石油製品、LPガス、一般高圧ガス、
煉炭・豆炭の製造販売、電力販売
住宅設備機器の販売、リフォーム事業、
太陽光発電等の環境事業、損害保険事業

■役員状況 (2021年6月22日現在)

代表取締役社長	塩原 規 男
専務取締役	百瀬 久 志
常務取締役	小原 正 彦
常務取締役	高野 朗 朗
社外取締役	田島 晃 平
取締役	氣賀澤 隆
取締役	熊井 一 浩
取締役	山田 高 照
社外取締役	高田 真由美
常勤監査役	矢口 秀 明
常勤監査役	小澤 信 秀
社外監査役	山根 伸 右
社外監査役	井 口 秀 昭

■子会社等 (2021年6月22日現在)

- 三鱗運送株式会社 (一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業)
- ウロコ興業株式会社 (管工事業)
- サンエネック株式会社 (LPガス容器等賃貸業、不動産業)
- サンリンI&F株式会社 (水製造卸、冷蔵倉庫業)
- 株式会社一実屋 (青果卸売業)
- サンネックスパワー駒ヶ根株式会社 (太陽光発電事業)
- 株式会社えのきボーヤ (えのき茸の生産・販売)
- 有限会社松野燃料 (LPガス・燃料類販売)
- 新潟サンリン株式会社 (燃料等卸小売業) ※持分法適用関連会社

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	毎年3月31日（ただし、中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 公告の方法	東京証券取引所JASDAQ市場 電子公告により行う 公告掲載URL http://www.sanrinko.co.jp/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

【お 知 ら せ】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

営業拠点



UD FONT
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

この報告書は、環境に優しい植物油インキを
使用して印刷しています。